


政務活動実施報告書



平成31年 3月20日

村上市議会議長 様

会派名

代表者氏名 板垣 千代子 

当会は、下記のとおり政務活動を終了しましたので報告します。

	代表者 確認印		経 理 責任者 氏名印	板垣 千代子	
用 務 名	先進地視察（観光ホテルの廃墟の現状と行政の対処・施策について）				
実 施 日 時	平成30年 7月11日（水）午前10時00分～午後 0時00分 平成30年 7月12日（木）午前10時00分～午後 0時00分				
用 務 先	新潟県弥彦村、栃木県日光市				
参 加 議 員 名	無会派 板垣千代子 市政クラブ 川村 敏晴、小杉 和也 ※市政クラブの行政視察に同行				
全体参加者数	3 名				
概要及び所見	<p>※記載欄が不足する場合は別葉に記載すること。</p> <p>視察1日目は、弥彦村観光課から現状を伺った。村の観光施策上重要な位置にある弥彦駅前の廃墟ホテル跡は、約3年を経て弥彦村が購入し、広い駐車場と足湯施設が設置されていた。さらにこれを契機に温泉街の空き施設を解体して「おもてなし広場」を建設し、地元業者数店が入って賑わっていた。</p> <p>視察2日目は、日光市観光部から鬼怒川温泉の現状を伺った。廃墟ホテルの所有者特定や川沿いのホテルの改修等など対応が困難を極めているとのことだったが、市としてホテルの買収や周辺施設整備などの対策により、有名ホテル経営会社の進出や外国人観光客増加などの効果が表れてきている。</p> <p>瀬波温泉も含めて全国的に多くの温泉街が廃墟ホテル対策に頭を悩ませているところであり、このたびの視察先のように、インバウンド観光施策や地元業者等民間事業者とともに温泉街の活性化に早期に取り組むことが重要であると感じた。</p>				
備 考					

